

● 元素分析計用周辺機器

➤ 石英燃焼管/石英還元管と周辺金属部品

- 元素分析計の炉内に使用されている石英管(石英カラム)を製作しております。従来のφ 18mmストレートタイプをはじめ、微量分析用のφ 18mm-φ 12mmの異径管、φ 18mm-φ 10mmの異径管など多種にわたり製作しております。
- 石英管(石英カラム)だけでなく、装置内の金属継手、スペーサーなど、異径管用周辺部品も製作しております。



～特徴～

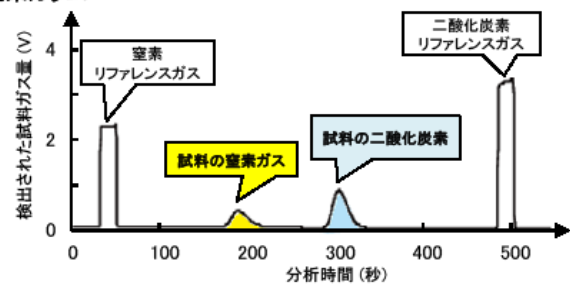
- 従来型よりも試料が少なくて済みます
- 充填試薬も少なくて済むので、コストの削減ができます
- SUSのインサート管で燃焼による高温から石英管を保護します

各サイズの試薬使用量の比較

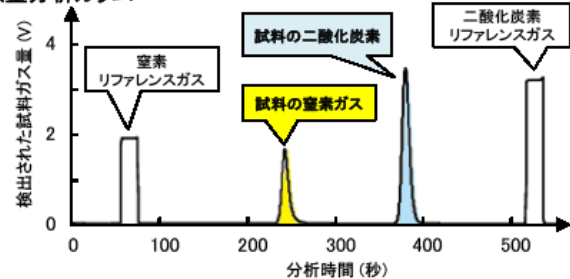
	従来型(mm)	異径型(mm)	異径型(mm)
	φ 18ストレート	φ 18-φ 12	φ 18-φ 10
酸化クロム	100(%)	50(%)	40(%)
酸化銀	100(%)	33(%)	20(%)
コバルト	100(%)	33(%)	20(%)
還元銅	100(%)	33(%)	20(%)
酸化銅	100(%)	33(%)	20(%)

※詰め方によって多少の誤差が生じます

従来カラム



微量分析カラム



チロシン130 μg (10 μg N, 77 μg C) のクロマトグラム

元素分析計/同位体比質量分析計(EA/IRMS)で得られたクロマトグラム

窒素は質量数28の窒素ガス、炭素は質量数44の二酸化炭素のイオンとして検出

※上記の元素分析計用石英燃焼管・還元管及び周辺部品は独)海洋研究開発機構様・京都大学様の特許製品です。